■ Windows版 Thunderbird設定手順

○ 概要・説明など

Thunderbirdを利用して、教育用メール(ns)や研究用メール(sin)のメール送受信を行うための設 定手順です。

Thunderbird 91.4.1で作成しています。

○ 手順書更新履歴

手順書作成日(第一版)	2015/10/09	作成	大杉	新規作成
	2019/11/11	更新	大杉	教育用メールについて学外からPOP3S,
				IMAPS, SMTPSアクセスが可能にな
				ったため修正
	2022/01/06	更新	大杉	最新バージョンに対応
	2022/08/18	更新	大杉	2022年新システム対応
	2022/11/16	更新	大杉	体裁修正

目次

■ Windows版 Thunderbird設定手順	1 -
○ 概要・説明など	1 -
○ 手順書更新履歴	1 -
【1】Thunderbirdを利用するにあたり	2 -
【2】Thunderbirdへのアカウント追加手順	3 -
【3】POP/IMAPのメリットと選択について	6 -

【1】Thunderbirdを利用するにあたり

教育用メール(ns)、研究用メール(sin)共にWEBメールシステムとなっており、以下のURLにアクセ スすることで、ネットワークに接続されているコンピュータであれば学内・学外※問わずメールの送受信 が出来るシステムとなっています。

教育用メール(ns): <u>https://mail.ns.kogakuin.ac.jp/</u>

研究用メール(sin): <u>https://sin.cc.kogakuin.ac.jp</u>

※一部海外のネットワークではインターネット接続に制限が設けられている場合がありますので渡航 前に確認をしてください。

当手順はThunderbirdを利用して教育用メール(ns)、研究用メール(sin)を送受信するための設 定手順となります。

【2】Thunderbirdへのアカウント追加手順

教育用メール(ns)、または研究用メール(sin)用のアカウントを新規追加する場合の手順です。 Thunderbirdのインストールは各自済ませておいてください。



印刷日(2022/11/16)



印刷日(2022/11/16)



【3】POP/IMAPのメリットと選択について

POPのメリット

POPのメリットは、サーバからメールを受信してしまえば、インターネットに接続していなくてもいつでも メールを読むことができ、大量のメールでもメールを保存するパソコンの容量の許す限り保存しておけ ることです。

- メールがローカルのパソコンへ保存されるため、例えばインターネット接続していない状態でも過去
 に受信したメールを読むことが出来ます。
- インターネット接続が必要なのはメールの送受信を行う時のみです。
- メールを保存するために必要なサーバのディスク容量の心配がありません。

IMAPのメリット

IMAPのメリットは、サーバ上に保存しているメールを大学・自宅などの複数の場所からアクセスして 読むことが出来る点です。パソコンでメールを保管していてもパソコンが壊れてしまえば全て読めなくな ります。メールのバックアップ運用が苦手な方はサーバ上で保管した方が大切なメールを失う可能性 が低くなります。

- メールの実態はサーバ上で管理されるため、複数の異なる場所から同じメールボックスへアクセス できます。
- パソコンが壊れても、メールがなくなる心配はありません。
- サーバ上に作成したフォルダ構成は、IMAPであればどこでも同じフォルダ構成でアクセスできます。

POPを選択するケース

- メールの送受信を一カ所から(大学のパソコンにインストールされているOutlook等)一つのクライ アントのみで行う事を想定している場合
- インターネット接続できないことが想定できる場合や、インターネット接続ができない環境であって
 も過去のメール確認が必要になる場合
- 大量のメールを管理する必要があり、サーバのディスク容量では足りない場合

IMAPを選択するケース

- サーバ上にメールを保管し、複数の場所や、複数のメールクライアント・端末からメールへアクセス する運用を想定している場合
- インターネット接続が常時行える環境の場合
- サーバのディスク容量で間に合う場合
- パソコンの故障やデータのバックアップを懸念している場合